

七尾湾貧酸素情報

第10号

2017年7月28日発行

所 属 石川県水産総合センター

担 当 者 技術開発部 奥野

連 絡 先 TEL 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

【概要】

- 7月26日に七尾湾西湾を主体に水温、溶存酸素量の観測を行いました。
- 種ヶ島南西の海底付近で貧酸素水（溶存酸素量 2.0mg/L 以下）の発生が確認されました（下図矢印）。
- 昨年は8月上旬に種ヶ島南側で貧酸素水を確認（第5号）した後、同月中旬には小牧、通、長浦の各養殖場の底層でも溶存酸素量がかなり低くなっていました。
- 現在、湾内の養殖場では底層の溶存酸素量が低下傾向にあるため、今後の動きに注意が必要です。
- 深度5mおよび10mの水温は、両水深とも25～26℃台でした。
- 水産総合センターでは今後も観測を行い、適宜情報提供する予定です。

表. 七尾湾の溶存酸素量 (mg/L)

調査海域	南湾	西湾							北湾
	能登島大橋	半ノ浦	奥原	塩津	唐島沖	熊木川河口	長浦	カンジ浦	ツインブリッジ
水深	10m	6m	9m	8m	4m	3m	14m	8m	30m
深度1m	7.2	6.4	7.3	7.5	8.2	7.9	7.4	7.0	7.5
深度5m	5.1	5.8	4.3	3.7	-	-	6.3	5.5	6.6
海底上30cm	5.1	5.3	4.9	4.2	4.0	3.8	5.9	5.2	5.2

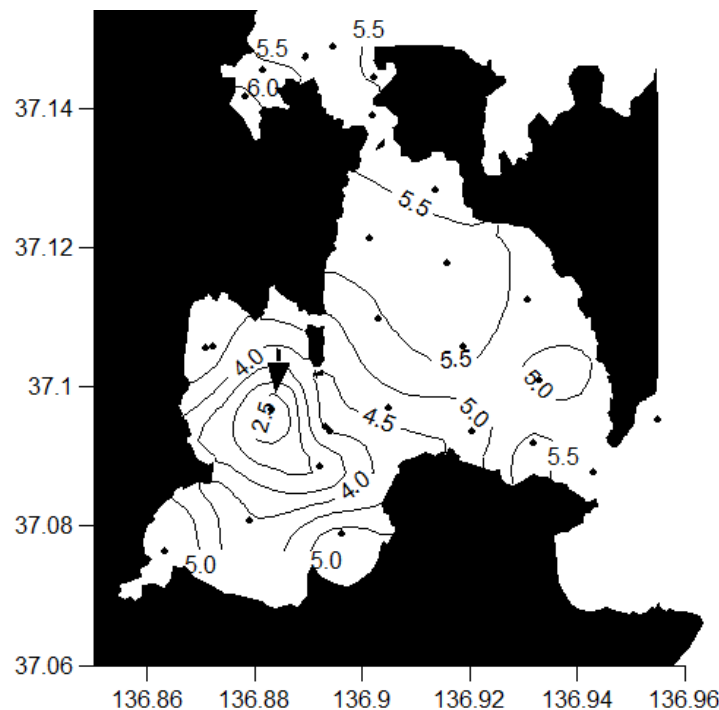
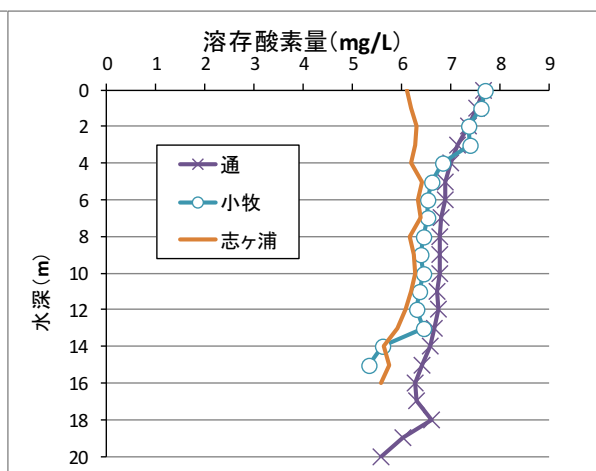
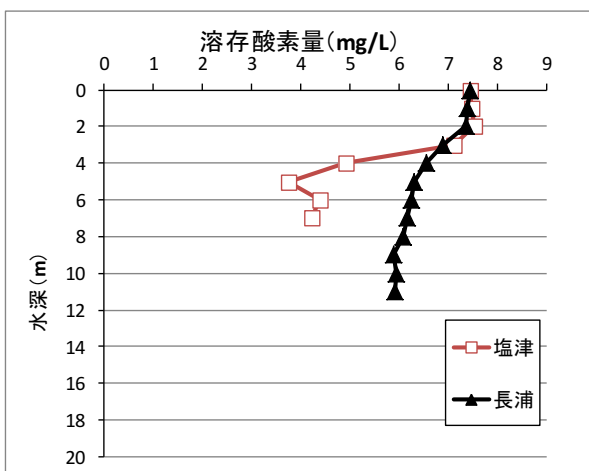
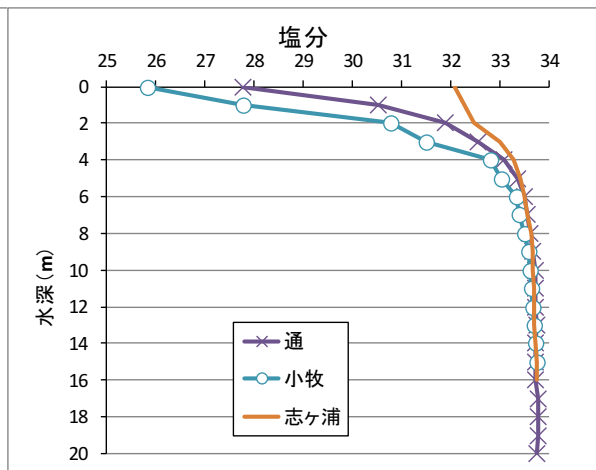
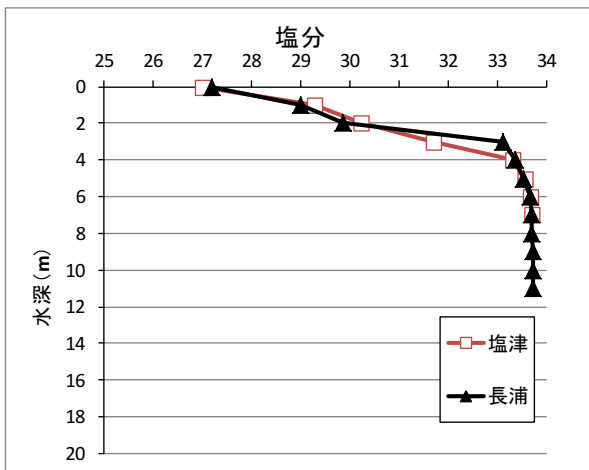
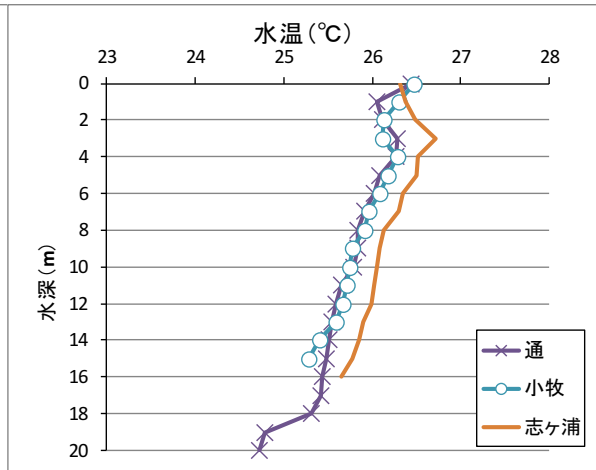
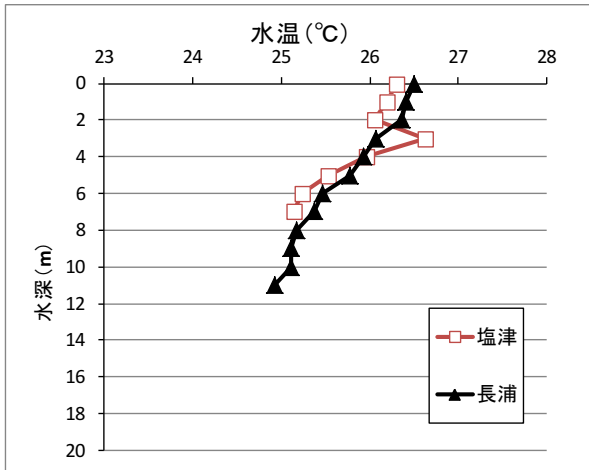


図. 海底付近の溶存酸素量分布 (mg/L) 【7月26日観測】

(参考) 各養殖場における水温・塩分・溶存酸素量の鉛直分布

(塩津、長浦)

(通、小牧、志ヶ浦)



七尾湾貧酸素情報

第11号

2017年8月4日発行

石川県水産総合センター技術開発部

連絡先 TEL 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

【概要】

- 8月3日に七尾湾西湾を主体に水温、溶存酸素量の観測を行いました。
- 種ヶ島南側の海底付近で貧酸素水（溶存酸素量 2.0mg/L 以下）の発生が確認されました（下図矢印）。
- ツインブリッジや能登島大橋周辺の底層でも 3 mg/L ほどの低い値が確認されました。
- 各養殖場では、底層の溶存酸素量が前回調査（7月26日）より低下しているところがあり、今後も注意が必要です。
- 水深10mの水温は、27～28℃台であり、前回調査から2℃ほど上昇しました。
- 水産総合センターでは今後も観測を行い、適宜情報提供する予定です。

表. 七尾湾の溶存酸素量 (mg/L)

調査海域	南湾	西湾							北湾
	能登島大橋	半ノ浦	奥原	塩津	唐島沖	熊木川河口	長浦	カンジ浦	ツインブリッジ
水深	10m	6m	9m	8m	4m	3m	14m	8m	30m
深度1m	7.0	7.1	6.9	7.2	7.4	7.3	7.5	7.2	7.5
深度5m	7.0	7.7	8.3	7.0	-	-	8.6	7.7	7.3
海底上30cm	3.0	7.8	8.2	2.3	8.1	7.9	7.4	7.1	3.1

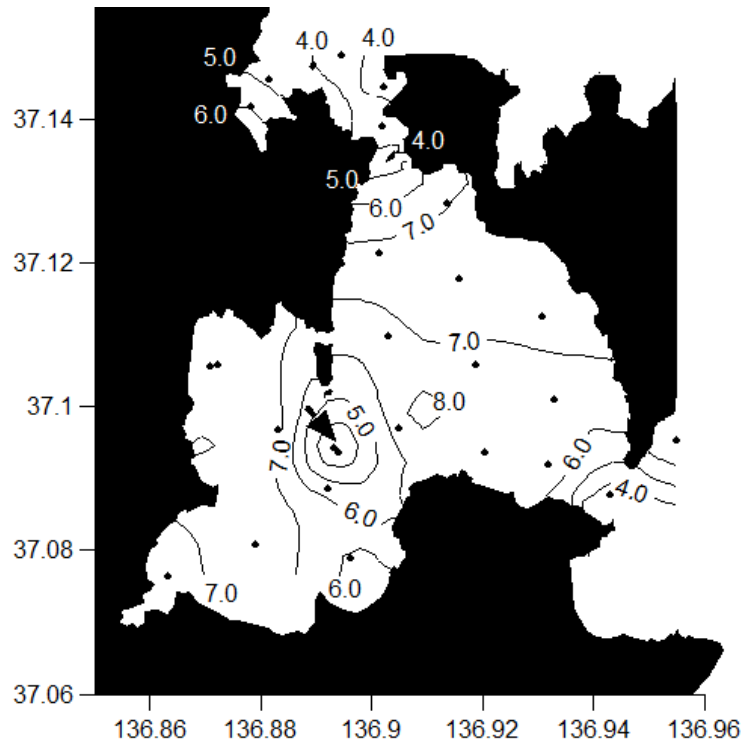
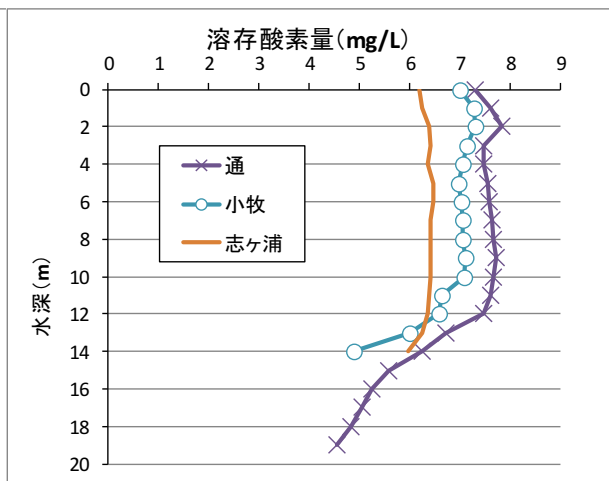
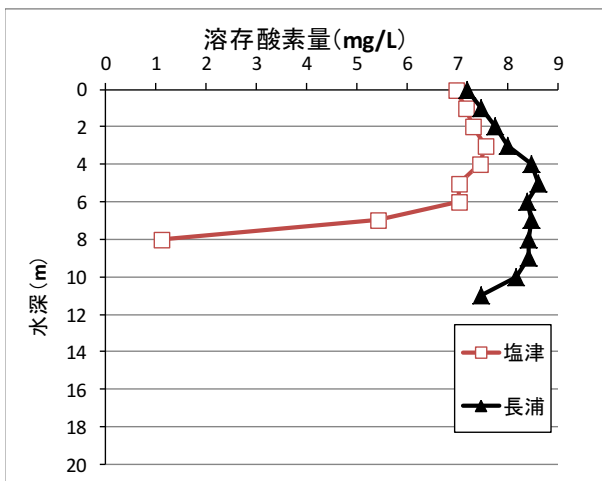
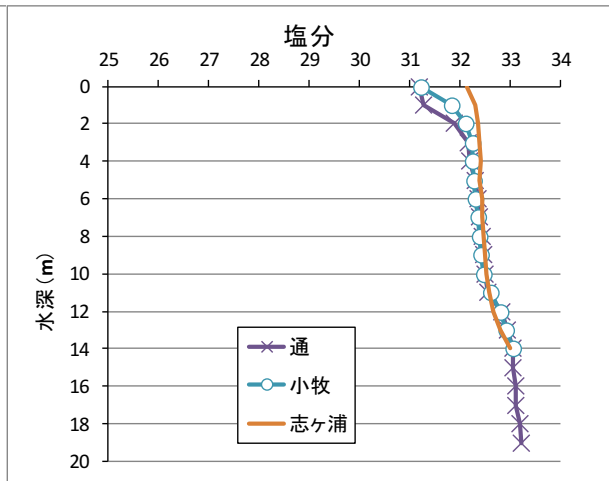
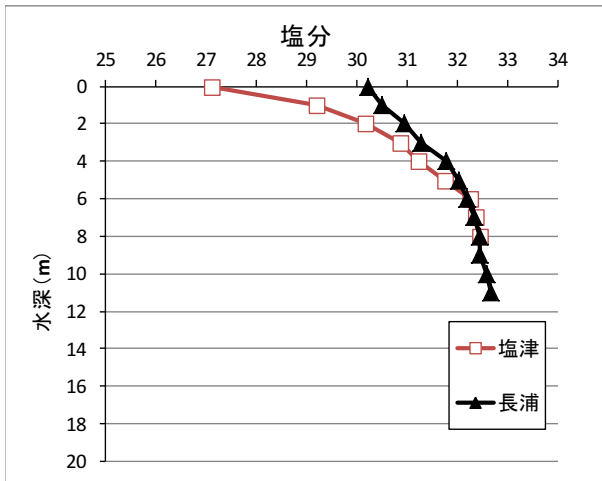
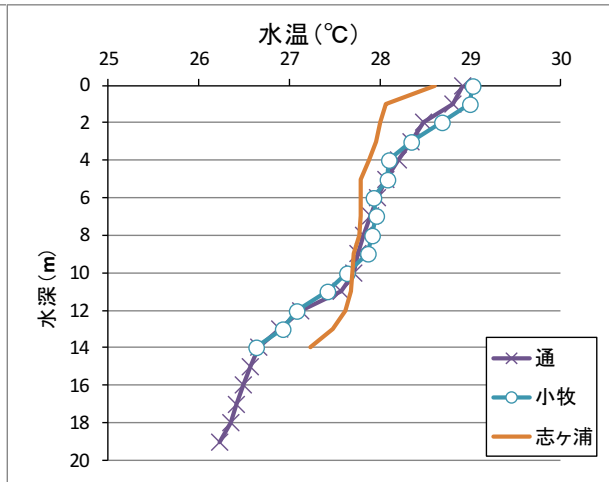
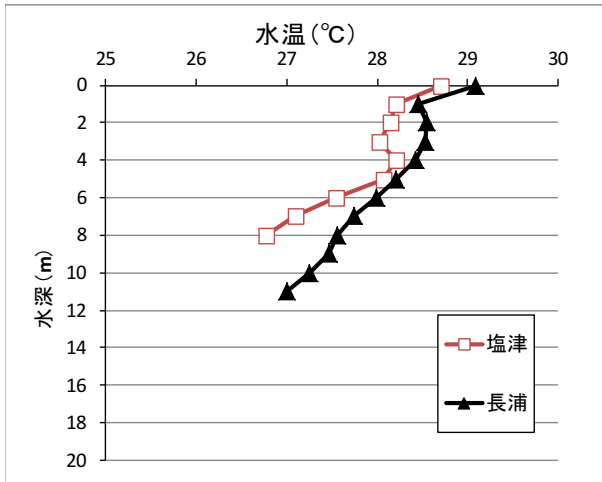


図. 海底付近の溶存酸素量分布 (mg/L) 【8月3日観測】

(参考) 各養殖場における水温・塩分・溶存酸素量の鉛直分布

(塩津、長浦)

(通、小牧、志ヶ浦)



七尾湾貧酸素情報

第12号

2017年8月18日発行

石川県水産総合センター技術開発部

連絡先 TEL 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

【概要】

- 8月17日に七尾湾西湾を主体に水温、溶存酸素量の観測を行いました。
- 西湾中央部の海底付近で貧酸素水（溶存酸素量 2.0mg/L 以下）の発生が確認されました（下図矢印）。
- ツインブリッジや種子島南側の底層でも、前回に引き続き、溶存酸素量は2～3mg/L 台の低い値が確認されました。
- 各養殖場では、前回調査（8月3日）と比べて、ほぼ同程度の結果でした。
- 水深10mの水温は、27～28℃台であり、前回調査結果と同程度でした。
- 水産総合センターでは今後も観測を行い、適宜情報提供する予定です。

表. 七尾湾の溶存酸素量 (mg/L)

調査海域	南湾	西湾							北湾
	能登島大橋	半ノ浦	奥原	塩津	唐島沖	熊木川河口	長浦	カンジ浦	ツインブリッジ
水深	10m	6m	9m	8m	4m	3m	14m	8m	30m
深度1m	6.6	6.7	6.6	6.6	6.8	5.9	6.7	6.9	6.9
深度5m	5.8	6.2	6.4	6.3	-	-	7.6	7.1	7.3
海底上30cm	5.9	5.0	4.7	3.1	5.6	5.5	5.8	5.7	2.8

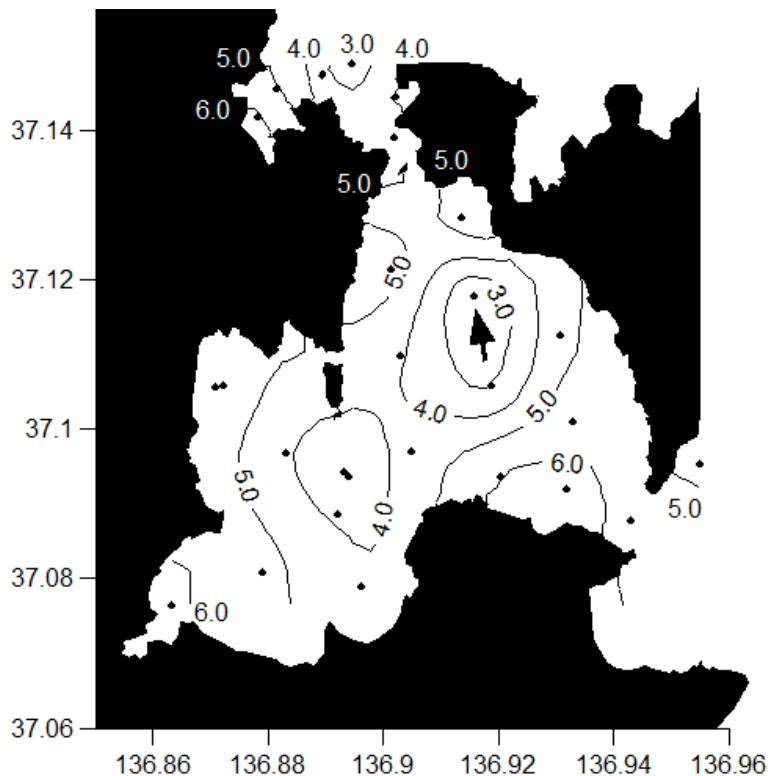
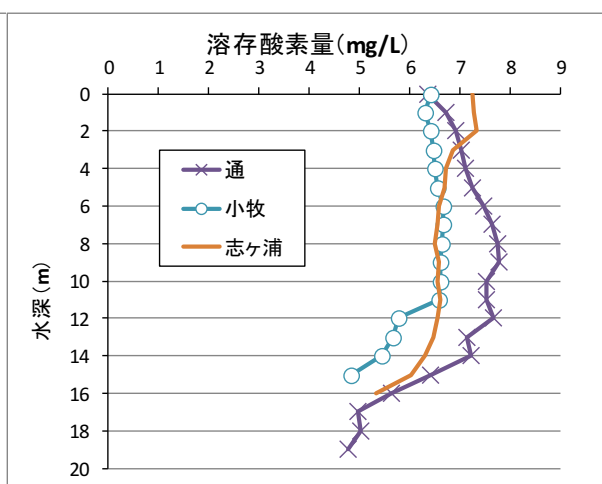
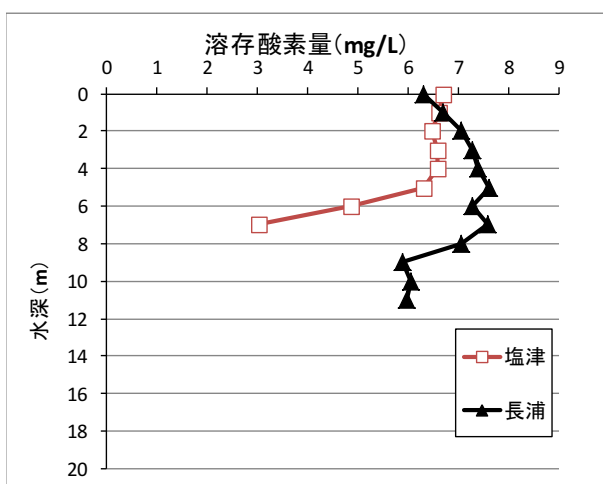
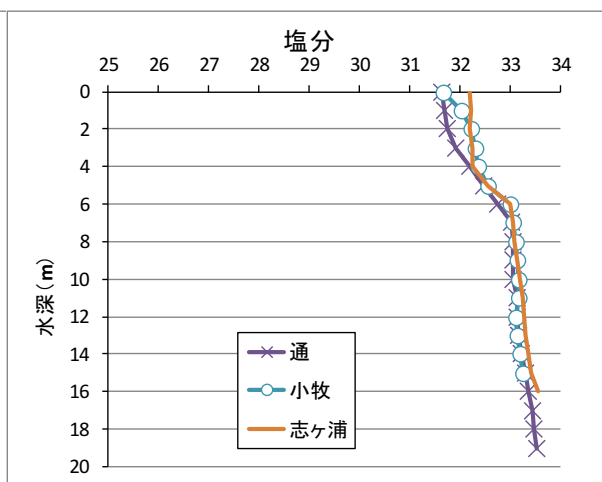
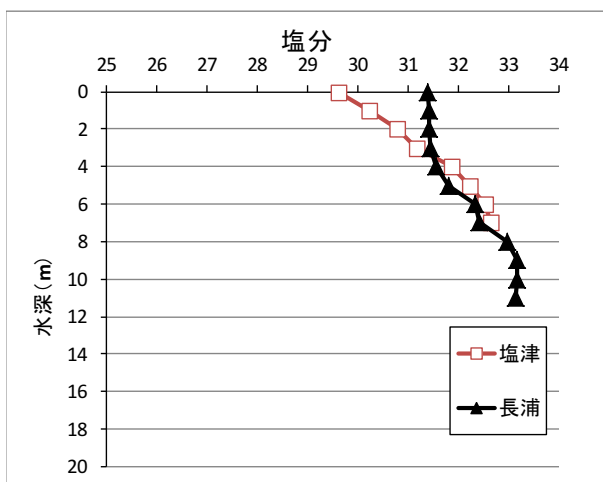
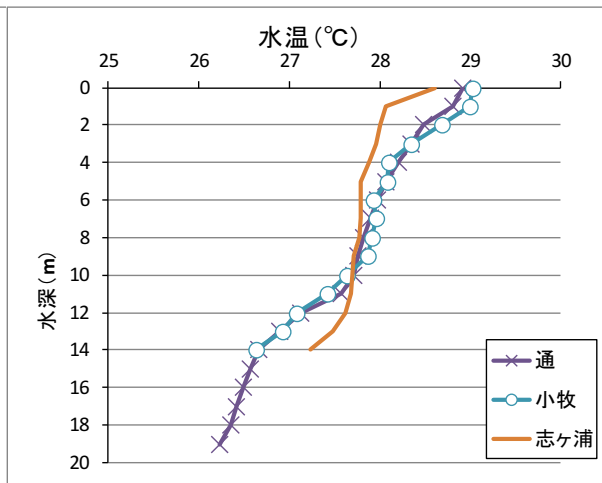
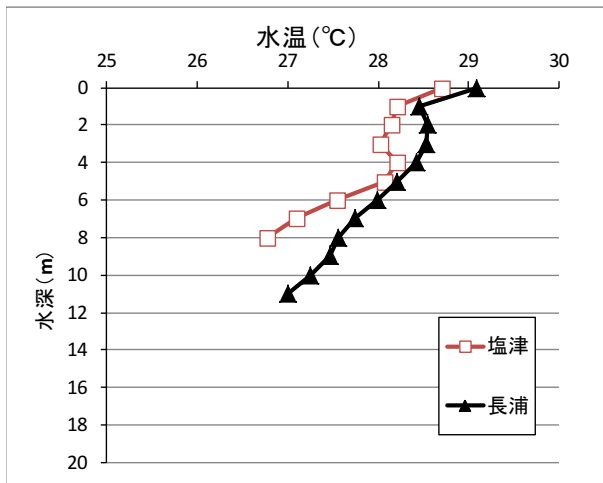


図. 海底付近の溶存酸素量分布 (mg/L) 【8月17日観測】

(参考) 各養殖場における水温・塩分・溶存酸素量の鉛直分布

(塩津、長浦)

(通、小牧、志ヶ浦)



七尾湾貧酸素情報

第13号

2017年8月31日発行

石川県水産総合センター技術開発部

連絡先 TEL 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

【概要】

- 8月28日、30日に七尾湾西湾を主体に水温、溶存酸素量の観測を行いました。
- 種ヶ島南側の海底付近で貧酸素水（溶存酸素量 2.0mg/L 以下）の発生が確認されました（下図矢印）。
- 湾中央部からカンジ浦やツインブリッジにかけての海域の底層でも、3mg/L 台の低い値が確認されています。
- 各養殖場では、塩津を除き、現在のところ溶存酸素量は問題ない状況です。
- 水深10mの水温は、26～27℃台であり、前回調査日（8月17日）から1℃ほど低下しました。
- 水産総合センターでは今後も観測を行い、適宜情報提供する予定です。

表. 七尾湾の溶存酸素量 (mg/L)

調査海域	南湾	西湾							北湾
	能登島大橋	半ノ浦	奥原	塩津	唐島沖	熊木川河口	長浦	カンジ浦	ツインブリッジ
水深	10m	6m	9m	8m	4m	3m	14m	8m	30m
深度1m	6.4	6.7	7.4	7.0	6.2	5.9	6.6	6.5	6.3
深度5m	4.6	6.8	5.9	6.5	-	-	5.5	5.0	6.0
海底上30cm	4.2	6.8	<u>3.6</u>	<u>2.0</u>	5.4	5.4	5.0	<u>3.6</u>	<u>3.9</u>

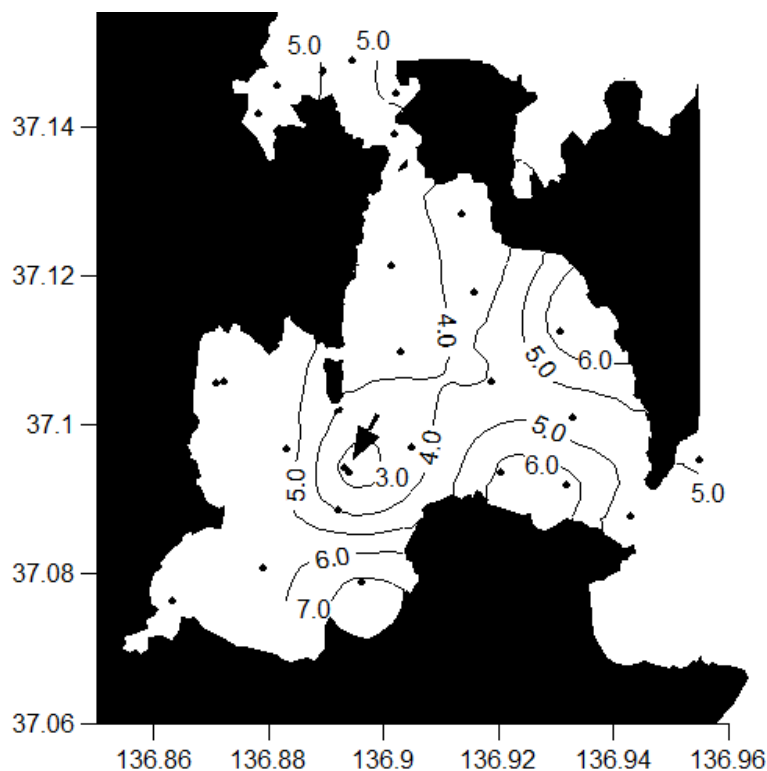
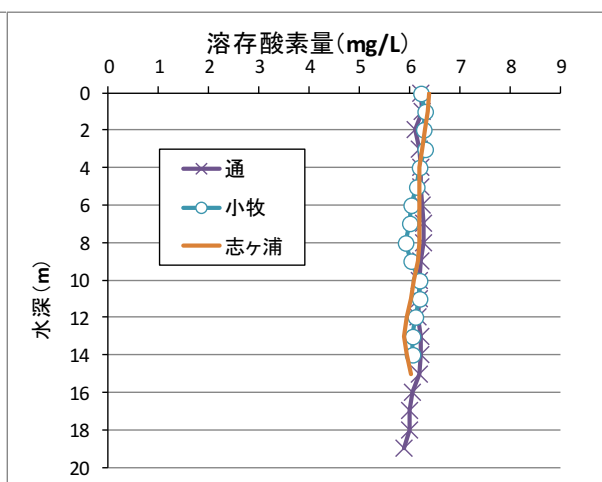
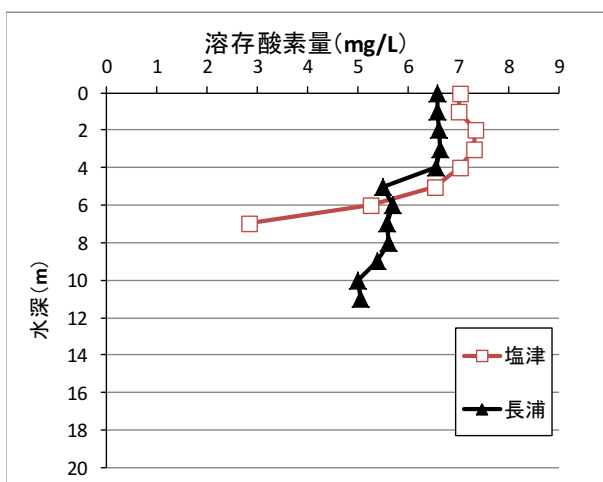
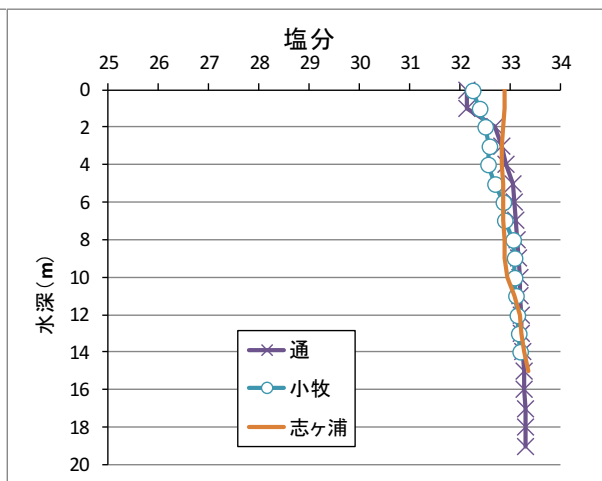
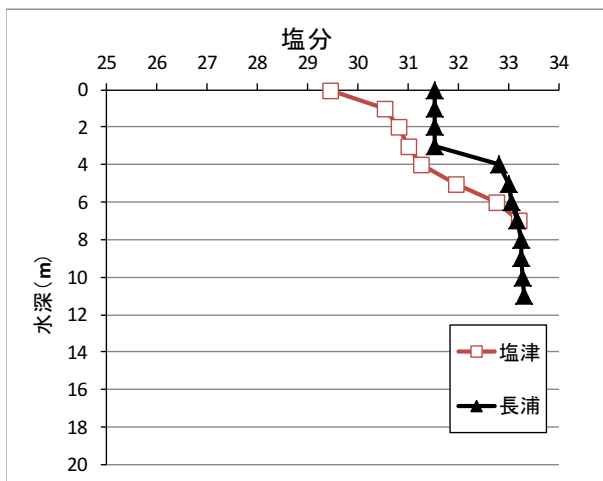
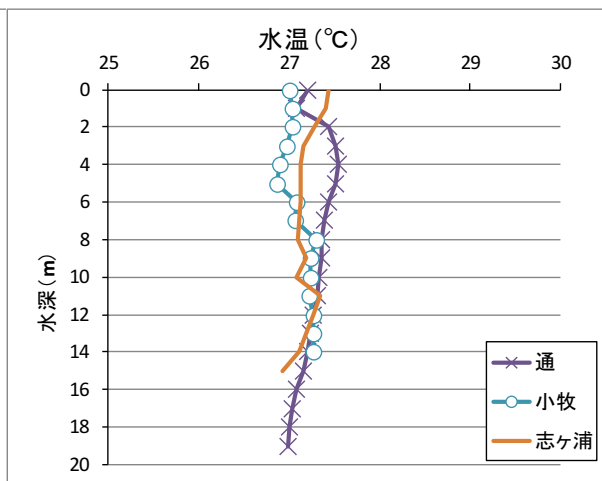
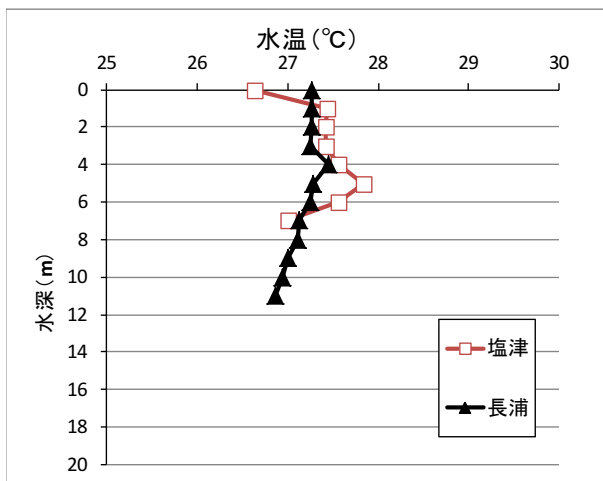


図. 海底付近の溶存酸素量分布 (mg/L) 【8月28日、30日観測】

(参考) 各養殖場における水温・塩分・溶存酸素量の鉛直分布

(塩津、長浦)

(通、小牧、志ヶ浦)



七尾湾貧酸素情報

第14号

2017年9月22日発行

石川県水産総合センター技術開発部

連絡先 TEL 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

【概要】

- 9月21日に七尾湾西湾を主体に水温、溶存酸素量の観測を行いました。
- 今回、貧酸素水（溶存酸素量 2.0mg/L 以下）の発生が確認されませんでした。
- 溶存酸素量が低めであった湾中央部やツインブリッジでも回復していました。また、各養殖場においても問題のない状況です。
- 水深10mの水温は25℃台となり、8月下旬から低下傾向にあります。
- 湾内の溶存酸素量は回復傾向にあり、今後、広範囲な貧酸素水の発生はないと考えられるため、今年度の情報提供は今号で終了します。

表. 七尾湾の溶存酸素量 (mg/L)

調査海域	南湾	西湾							北湾
	能登島大橋	半ノ浦	奥原	塩津	唐島沖	熊木川河口	長浦	カンジ浦	ツインブリッジ
水深	10m	6m	9m	8m	4m	3m	14m	8m	30m
深度1m	6.5	6.7	7.0	6.8	6.4	5.9	7.0	7.2	7.1
深度5m	6.6	6.5	6.1	6.1	-	-	6.6	7.2	6.6
海底上30cm	6.2	6.3	5.6	6.0	6.1	5.7	5.9	6.7	5.5

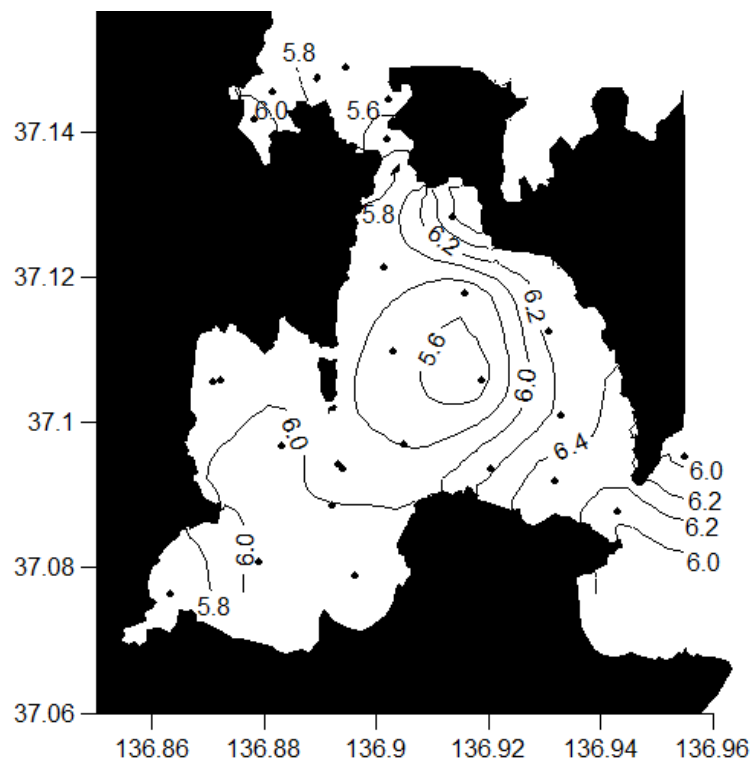


図. 海底付近の溶存酸素量分布 (mg/L) 【9月21日観測】

(参考) 各養殖場における水温・塩分・溶存酸素量の鉛直分布

(塩津、長浦)

(通、小牧、志ヶ浦)

